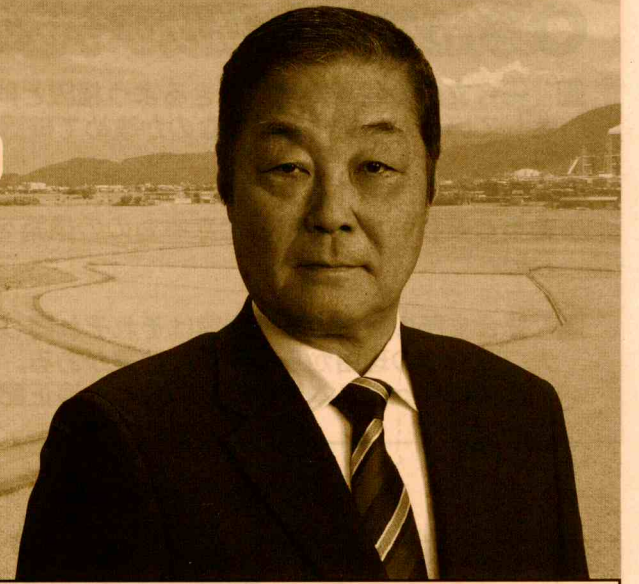


登米市議会 (31年2月定期議会)

すとうこうき報告



政治信条

子どもと家族を守る！
生活と環境を護る！
笑顔輝く登米市民を衛る！

発行/須藤 幸喜 住所/登米市登米町小島大野前84番地5 TEL・FAX/0220-52-4351

市民の意見を 市政に生かしてまいります！

平成31年2月定期議会は2月1日から3月7日まで開催されました。今回の一般質問は、2020東京オリンピックボート競技に係る事前合宿誘致活動の本気度についてと、総合支所の業務及び今後の総合支所の在り方について質問を行いました。

このほかに平成31年度の一般会計、特別会計6会計、公営企業会計3会計における、歳出総額852億4361万円(合併以来3番目の額)を認定しました。

また前回(12月議会)の私の議会報告で北上川右岸の伐木・草刈りに関する市民の方からの要望に対して、進捗状況等を記載していましたが、このほど、北上川下流河川事務所米谷出張所で支障木の伐採作業を実施していただき、見違えるような環境になりました。

すとうこうきプロフィール

《主な経歴》

昭和36年7月5日	登米町に生まれる(57歳)
昭和55年3月	宮城県米谷工業高等学校卒業
平成18年4月	登米市立登米中学校PTA会長
平成18年4月	登米市PTA連合会会長
平成25年7月	登米市職員組合執行委員長
平成28年9月	登米市職員退職
平成29年4月	登米市議会議員初当選

《現職》

- 市議会総務企画常任委員会委員
- 市議会議会改革推進会議委員
- 市議会広報聴取委員会委員
- 福島第一原発事故放射能汚染対策特別委員会委員

すとうこうき一般質問・答弁

○2020東京オリンピックボート事前合宿誘致について

問 平成28年、29年の2回にわたり事前合宿地の候補として本市に視察に来たカナダは、平成30年1月に神奈川県相模原市の「相模湖」での事前合宿を決定した。

さらに、岩手県花巻市の田瀬湖では、日本が事前合宿を決定している。そのほかに3つの自治体で、既に誘致を決定しているが、現在本市ではどこの国を考えているのか。

問 誘致活動は、片手間では実現しない。誘致専門のオリンピック推進室や対策室を設置し、相手国から信頼度の構築を図り、本気度を示すことが重要ではないか。

問 誘致に対しての大きな問題点である「長沼の水質」その水質浄化について、何らかの手立てが必要であると考えているが。例えば、かつてのオリンピック開催地の戸田漕艇場でも実績のある【イケチョウ貝】を県と提携して放流するなどの取り組みはどうか。

さらに、イケチョウ貝に核(種)を入れることにより、色彩豊かな淡水産真珠も取れ、真珠を活用した地場産品の開発にも活用できるのでは。

問 質問のように、本市と姉妹都市のバーノン市があるカナダに対し、さまざまな機会を捉え事前合宿誘致活動を進めてきたが、相模原市との合宿協定が締結された。

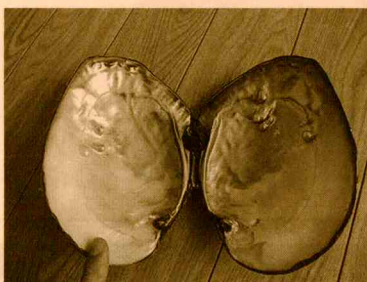
現在は、イタリアが事前合宿地の選定に入る旨の情報を得ているところである。さらに、アルメニアから宿泊環境の問い合わせがある。

問 県内では9自治体が事前合宿に取り組み、2自治体が専門部署を設置している。本市では教育部生涯学習課のスポーツ振興係内に担当職員を配置する。

また、官民による「登米市東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前合宿等支援実行委員会」を立ち上げ、市民の夢と希望が膨らむレガシーを創出する。

問 国が公表する公共用水域水質測定結果において、汚濁を示す指数である科学的酸素要求量が、環境基準を超過している状況が毎年続いている。要因としては、生活雑排水、湖面に繁茂するハスが腐食堆積等が考えられるが、閉鎖性水域の共通した課題である。

戸田漕艇場では、水質改善に一定程度効果が示されているが、長沼には本来存在しない国内由来の外来種となることから、生態系への影響を判断し、県との連携を計りながら、調査・研究を進めて行く。



イケチョウ貝とは？

淡水に棲む二枚貝で、本来は琵琶湖等に生息する一部の固有種。殻は長さ20cmほどの菱形で、内側は白く真珠光沢がある。淡水真珠の母貝として利用され、また殻はボタンの材料にもなる。真珠養殖などの目的で、戦前から他水系にも移入されている。

◎総合支所の業務及び今後の総合支所の在り方について

問 総合支所の判断で実施できるよう権限と財源を付与しているとしているが、権限とは何なのか改めて確認したい。

答 身近な街路灯の修繕、道路の簡易で早急に行う修繕である。

問 簡易な穴埋め作業、街路灯の球替え作業の発注それが権限であると言われるが、権限となるものの構築を図られていたきたい。

答 現在各総合支所ごとに、地域づくり検討会議を開催している。いろいろな意見が出されていることから、その意見に沿って考えていく。

問 総合支所の現在の業務内容はそれぞれ同じものだが、しかし、人口その他の理由から業務量には差がある。現状に合った、本当の意味の定員の適正配置を望む。

答 議員お話のように、各支所ごとでの特に窓口業務での繁忙の度合いが違う。しっかりと業務量を把握した上で、対応していく。

すとうこうき予算審査質問・答弁

児童福祉総務費 2細目 児童福祉一般事業費 保育所等事故防止推進事業 7,095,000円 公立保育所及び認可保育所等への備品整備並びに補助金

問 備品の中で、無呼吸アラームがある。厚生労働省からの補助であること、対象年齢が0歳から2歳未満の赤ちゃんに用いるものだと認識した。

答 赤ちゃんが寝ているときに動きがなかったり、呼吸が一分間に10回未満となったときに警告を発するもので、センサーによって知らせてくれる装置である。

使用方法には、体につけるタイプや布団などの下に置くタイプであるが、睡眠時による急死等（乳幼児突然死症候群）の抑制に効果があるものであろうと思う。

乳幼児の睡眠時に布団の下に入れるような形ものものを考えており、赤ちゃんの異常をすぐに感知できるような使い方をしたいと考えている。

しかし、無呼吸アラームを使うことで、乳幼児突然死症候群の予防が出来たという検証がされていないが。

使用に際しては、十分配慮する。

問 預かっている子供全員にもあてはまるが、とにかく目を離さない。極力一人にさせない等の改善を願うが。

答 議員ご指摘のとおりである。

土地区画整理費 日根牛地区総合整備事業費

委託料 1,595,000円

問 桜の移植について、植樹事業はどのような方法でおこなうのか。

答 国道342号線にあった桜を伐採し、接木等のクローン増殖を行い、現在は2～3mまで成長している。

また、実施時期については、いつ頃を予定しているのか。

これらを日根牛地区の防火調整池付近に移植する。時期については、河川改良の進捗に合わせ活着のよい秋頃を予定している。

平成31年度当初予算では、水道事業会計から病院事業会計へ、3億円の長期貸付金（10年間）の提案がなされた。内容としては、病院事業は県との資金不足解消の相談過程において、長期的な資金の手当てが必要となったが、県の公営企業安定資金の借り入れが困難となり、また、一般会計の財政調整基金の残額が非常に厳しい状況からこのような判断となったとのことであった。

さらに、30年度の補正予算で2億5千万円、32年度・33年度においては、一般会計から各1億円の貸し付けを予定している説明であった。

今後10年間の水道事業の財政計画では、保呂羽浄水場更新に、50億円以上の投資が必要となることから、平成34年度料金改定を考えている状況でもある。市民病院の資金不足比率は、29年度12.7%、30年度見込では17%を超える状況にある。

目先だけの安易な手段とせず、自立するためには更なる覚悟が必要となってきます。注視してまいります。発言もします。皆様のご意見をお待ちしております。

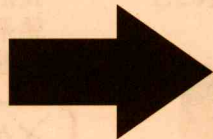
活動による成果報告

北上川右岸堤防の繁茂していた雑草木の除去作業は完了しました！
春が来ました。健康維持のため大いに散歩してみませんか？

施工前



施工後



市政への思いをお寄せください (TEL / FAX 0220-52-4351)